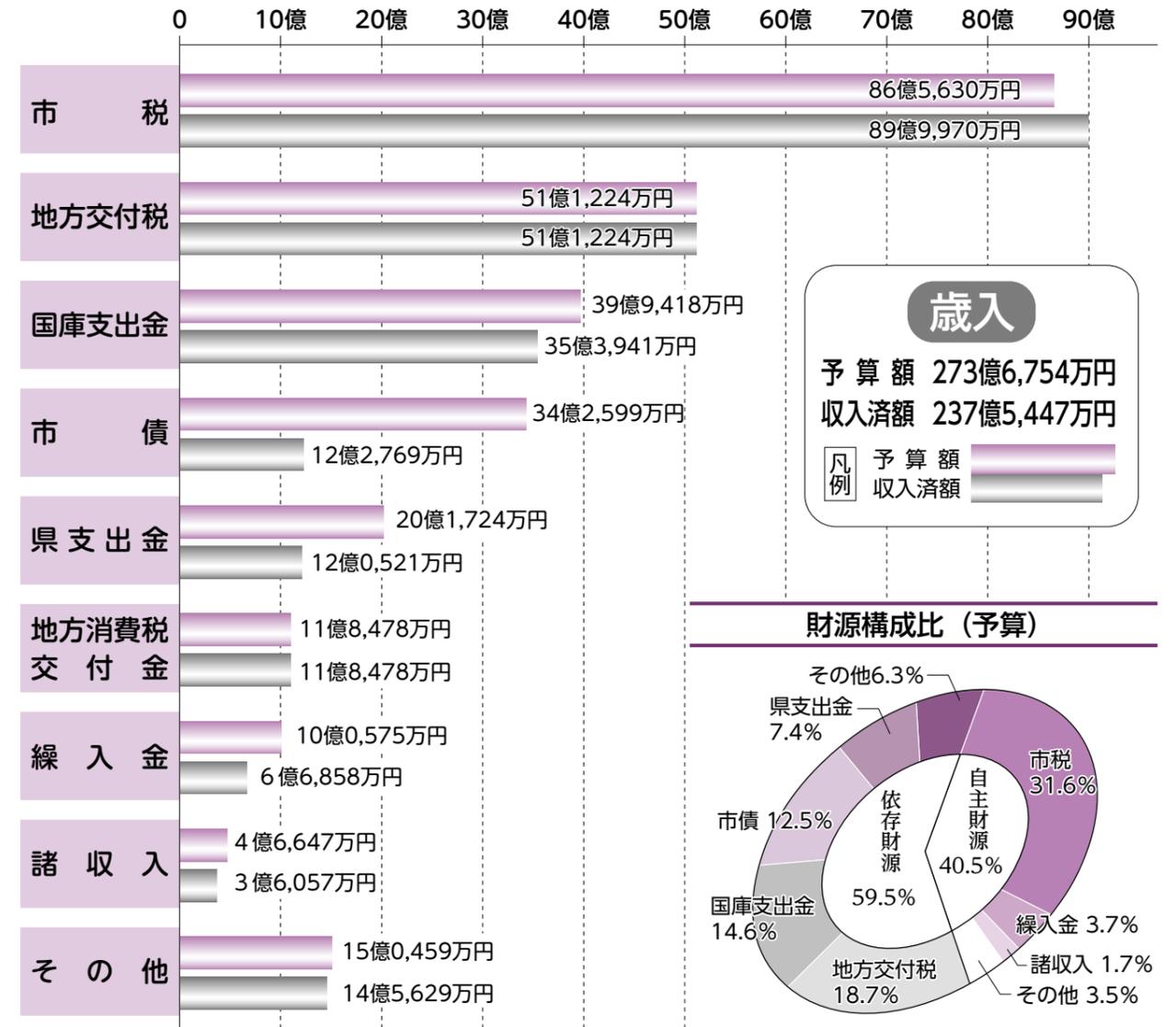
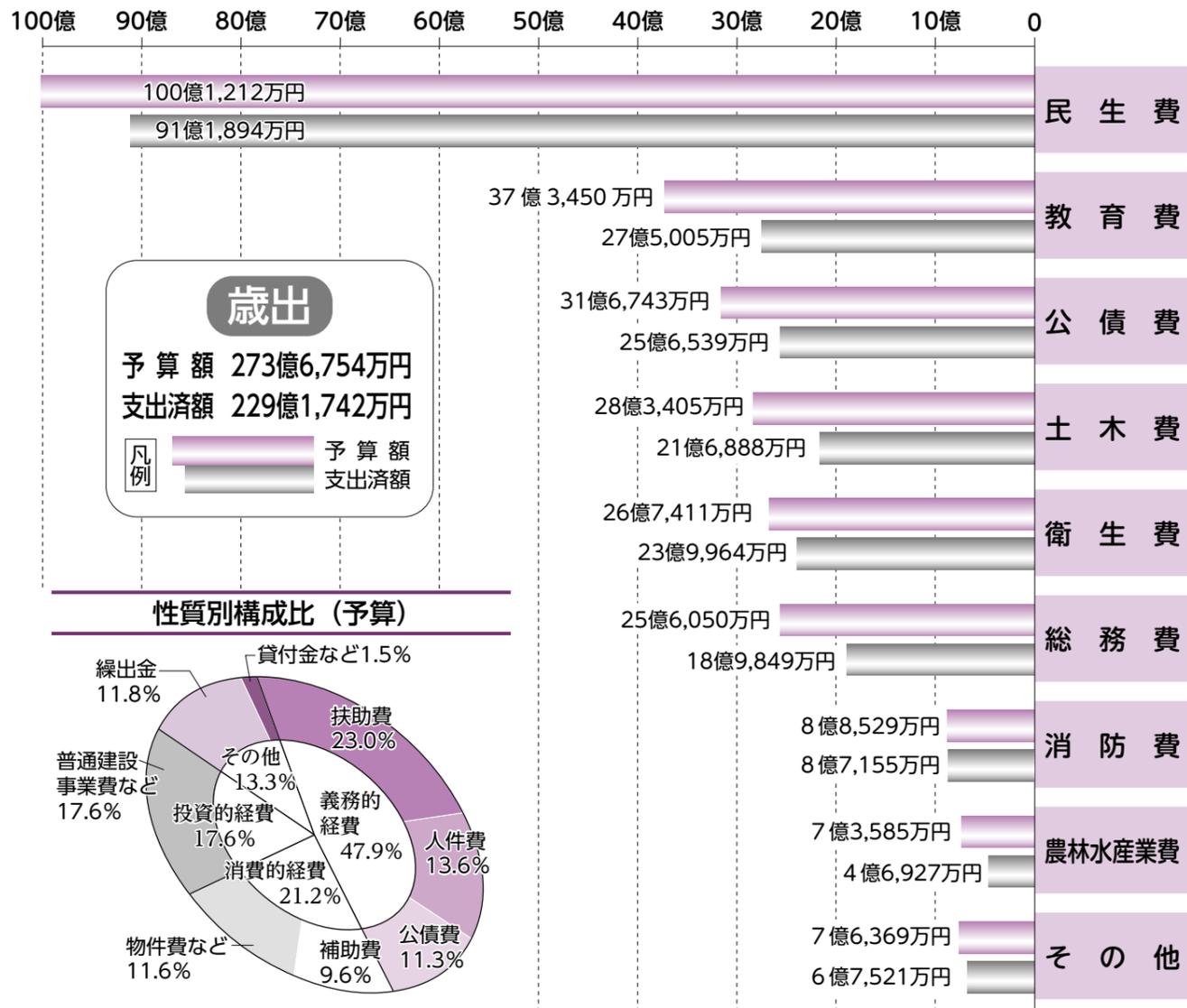


市の財政状況を

お知らせします

平成30年
3月31日現在



市が持っている財産

土地(山林を除く)	251万5,750.12㎡	山	林	378万4,486.66㎡	基金(現金)	67億1,925万円
建物	23万6,044.73㎡	出資金		19億7,524万円	基金(土地)	5万7,792.66㎡

市が抱えている負債

負債の現在高 503億7,040万円 市民一人当たり 76万3,373円

一般会計	207億0,336万円	下水道事業	55億5,262万円	水道事業	58億3,654万円
介護老人保健施設	1億9,943万円	特定地域生活排水処理事業	6,802万円	国民健康保険兜石病院事業	5億2,080万円
住宅新築資金等貸付事業	168万円	簡易水道事業等	7,237万円	一部事務組合(市負担分)	174億1,558万円

問い合わせ 財政課(☎402821)

一般会計の状況

平成29年度一般会計の予算は、当初263億2,000万円でしたが、その後、緊急で重要な事業を実施するための補正を行いました。*繰越明許費を含めた最終予算額は、273億6,754万円です。

主な事業は、生活困窮者自立相談支援事業、障害者総合支援給付事業、障害児福祉事業など福祉施策の充実、子育て支援事業、特定教育・保育施設入所児童運営事業、母子保健事業など子育て環境の充実、新学校給食センター建設事業、世界文化遺産高山社跡の保存整備事業など教育環境の充実と文化の向上、そのほかLED防犯灯借上事業、消防ポンプ車購入事業など市民の安全安心と防犯・防災体制の強化に配慮した事業を実施しました。また、国の補正予算による補助採択により平成29年度に予算措置をした小中学校普通教室へのエアコン設置事業は、平成30年度へ繰り越しのうえ事業実施します。

執行状況は、平成30年3月31日現在で、収入済率86・8%、支出済率83・7%です。

*繰越明許費：予算成立後、なんらかの理由で年度内に支出の終わらない見込みがある経費を、議会の議決を得て翌年度に繰り越して使用することができるとする予算